

4th Grade Arts (MYP5 Arts: Art) 【美術：2単位】

Aims ねらい

<ul style="list-style-type: none"> ・ enjoy lifelong engagement with the arts ・ explore the arts across time, cultures and contexts ・ understand the relationship between art and its contexts ・ develop the skills necessary to create and to perform art ・ express ideas creatively ・ reflect on their own development as young artists ・ 生涯にわたって芸術とのかかわりを楽しむ ・ さまざまな時代、文化、文脈にわたって芸術を探究する ・ 芸術とその文脈の間関係性を理解する ・ 芸術の創作や実演に必要なスキルを培う ・ アイデアを創造的に表現する ・ 若い芸術家としての自分の成長を振り返る

Objectives and Assessment Criteria 目標及び評価規準

MYP Assessment Criteria	
Criterion A: Investigating 評価規準 A：調査	i. investigate a movement or genre in their chosen arts discipline, related to the statement of inquiry i. 探究テーマに関連して、選択した芸術分野のムーブメントやジャンルを調査する ii. critique an artwork or performance from the chosen movement or genre ii. 選択したムーブメントやジャンルの芸術作品またはパフォーマンスを分析する
Criterion B: Developing 評価規準 B：発展	i. practically explore ideas to inform development of a final artwork or performance i. 実践的にアイデアを探究し、芸術作品やパフォーマンスの完成に向けた取り組みに活かす ii. present a clear artistic intention for the final artwork or performance in line with the statement of inquiry ii. 最終的な芸術作品やパフォーマンスについて、芸術的意図を探究テーマに沿って明確に提示する
Criterion C: Creating/Performing 評価規準 C： 創作・実演	i. create or perform an artwork. (Please see the note below regarding progression of skills for this criterion.) i. 芸術作品を創作または実演する（この評価規準のためのスキルの進捗に関しては次の注意事項を参照してください。）
Criterion D: Evaluating 評価規準 D：評価	i. appraise their own artwork or performance i. 自分の芸術作品やパフォーマンスを評価する ii. reflect on their development as an artist ii. 芸術家としての自分の成長を振り返る

※Aims and objectives, IBO, MYP Arts guide

Related concepts (develop more complex and sophisticated conceptual understanding)

"Audience 受け手"	"Boundaries 境界"	"Composition 構成"	"Expression 表現"
"Genre ジャンル"	"Innovation 革新"	"Interpretation 解釈"	"Narrative 物語"
"Presentation 発表"	"Representation 表象"	"Style 様式"	"Visual Culture 視覚文化"

※Aims and Assessment Criteria are from MYP Arts

Overview

Semester	Unit	1. Key Concept 2. Global Context 3. ATL	Content Materials	Summative Task [Objectives]	1. Japanese Course of Study 2. Morals
1st Semester	1	1. Aesthetics 2. Personal and Cultural Expression 3. Social, Thinking, Research,	A 表現 (1) 絵画 ア(イ) イ(イ) B 鑑賞 (1) ア(ア) 〔共通事項〕 (1) ア	ベーシック&クラシカルテクニック - 学生は、絵画制作の実践を通じて、絵画の基礎と古典的な技法に取り組み、歴史に裏打ちされた技法の持つ深遠な表現力や効果に対する理解を深めます。 【C】 - 名画を分析し、技法の特徴やその効果、さらにはそれらが芸術家やその時代、そして多様な文脈に与えた影響を探求します。 【A】 - 成果、可能性、課題を振り返り、自身のパフォーマンスを客観的に評価する。また、個人の価値観の変化やアーティストとしての成長についても考察する。 【D】	①知識・技能-C ②思考・判断・表現-A ③主体的に学習に取り組む態度-D
	2	1. Change 2. Scientific and cultural expression 3. Thinking, Communication, Self-Management	A 表現 (2) デザイン ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) B 鑑賞 (1) ア(イ) イ(ア) 〔共通事項〕 (1) ア、イ	デザイン - 日常生活、社会問題、夢、想像力からアイデアを生み出し、図解やレイアウトデザインの効果を活用して、それらを「効果的に伝わるコンセプトボード」へと統合する。 【B】	①知識・技能-B ②思考・判断・表現-B ③主体的に学習に取り組む態度-B
2nd Semester	3	1. Relationships 2. Personal and Cultural Expression 3. Research, Thinking, Self-Management	A 表現 (2) デザイン ア(ア) (イ) イ(イ) B 鑑賞 (1) ア(イ) イ(ア) (イ) 〔共通事項〕 (1) ア、イ	タイポグラフィ - 身の回りの環境で使用されているタイポグラフィを観察し、その役割、機能、および活用方法を考察する。 【A】 - タイポグラフィの効果を活かしつつ、その役割と影響を十分に考慮した上で、人々の心を動かし説得力のあるタイポグラフィをデザインする。 【C】	①知識・技能-A ②思考・判断・表現-C ③主体的に学習に取り組む態度-C
	4	1. Communication 2. Globalization and sustainability 3. Social, Thinking, Communication, Self-Management	A 表現 (3) 映像メディア表現 ア(ア) (イ) イ(イ) B 鑑賞 (1) ア(ウ) イ(ア) 〔共通事項〕 (1) ア、イ	ビジュアルメディア表現 - 物語の筋書き、テーマ、世界観を構築し、それらをコンセプトボードにまとめる。さらに、重要な要素や魅力を抽出した予告編を企画し、その過程を記録する。 【B】 - 成果、可能性、課題を踏まえ、パフォーマンスを客観的に評価する。自身の芸術的成長に対する認識を深め、芸術の影響や応用について考察する。 【D】	①知識・技能-D ②思考・判断・表現-B ③主体的に学習に取り組む態度-D